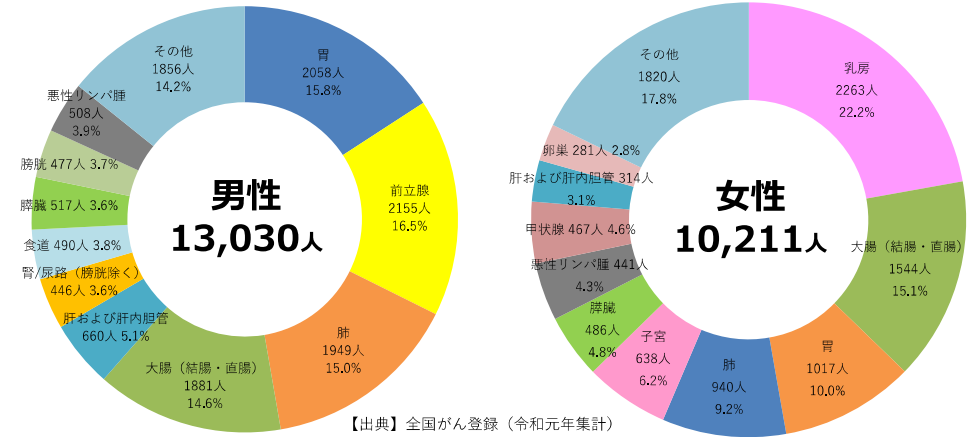


広島県における「がん」の現状 ①

県内でがんと診断された人：23,241人 【R1 (2019)】



【出典】全国がん登録(令和元年集計)

2009年 19,589人 → 2019年 23,241人

〈生涯における累積がん罹患リスク〉

男性 65.5% 女性 51.2%

(公益財団法人がん研究振興財団「がんの統計2023」より引用)

3,652人
(18.6%)
増加

広島県の取り組み

～3つの柱でがん対策日本一を目指します!～

令和5年7月11日(火)

広島県健康福祉局 健康づくり推進課

がん医療・共生グループ 主査 西岡 典幸

Teamがん対策ひろしま
登録企業

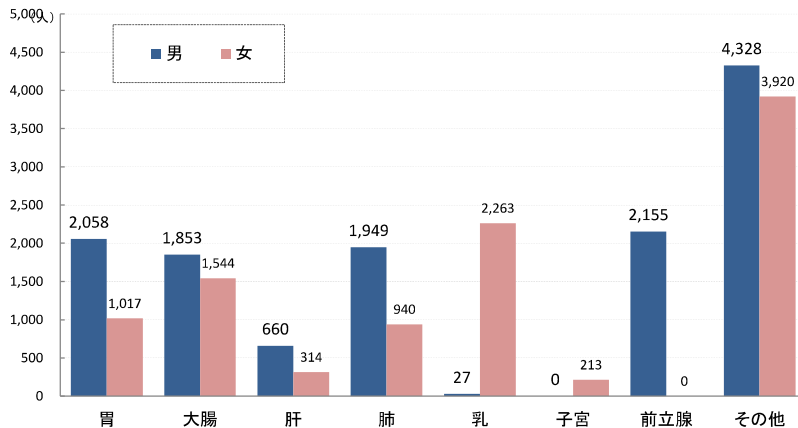
広島県における「がん」の現状 ②

がんの罹患状況(部位別)

男性 1位「前立腺がん」、2位「胃がん」、3位「肺がん」

女性 1位「乳がん」、2位「大腸がん」、3位「胃がん」

部位別の罹患数(令和元(2019)年・広島県)



(※ 上皮内がんを除く)

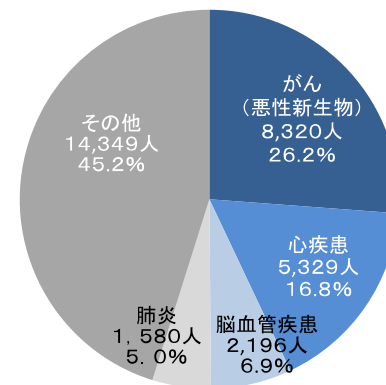
【出典】全国がん登録(令和元年集計)

広島県における「がん」の現状 ③

広島県での死因割合(R3)

[厚生労働省人口動態統計調査]

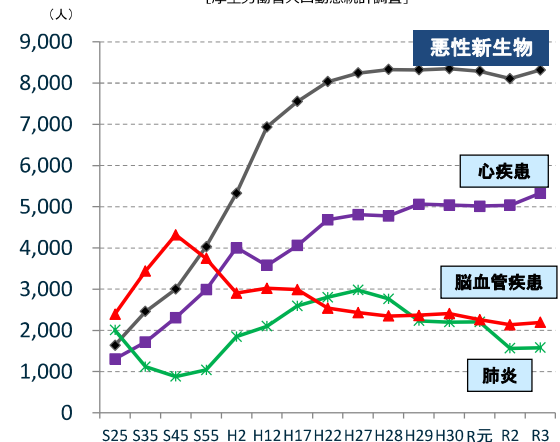
総数31,774人



★年間死亡者の死因の約3割が「がん」!

主要死因別の死亡数の推移(広島県)

[厚生労働省人口動態統計調査]



★昭和54(1979)年以降「がん」は死因の第1位!

第3次計画（H30.3～）の策定

— 基本理念 —

- I 「県内のどこに住んでいても、どんながんであっても、必要な手立てや情報を受け取ることができ、安心して暮らせる広島県」を目指し、総合対策を強化する。
- II 県民みんなが、がんを自分にも起こり得ることとして関心を持ち、それぞれの立場で予防や検診も含めた「がん対策」に取り組む社会をつくる。

《 全体目標 》

「がんで死亡する県民の減少」

「遅くとも第4次計画期間内（H36～H41）に75歳未満のがんによる年齢調整死亡率（人口10万人対）全国1位」を目指す。

第3次計画（H30.3～）の策定

【 目指す姿 】

- (1) 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診が実施されており、県民は、主体的に行動に移しています。
- (2) がん患者とその家族等が、病態や治療内容等について正しく理解した上で、患者本位のがん医療が提供されています。
- (3) 県民だれもが、がんに対する理解を深め、尊厳を持って安心して暮らせる社会が構築されています。

【 重点的に取り組むべき課題 】

- (1) がんの早期発見・がん検診（2次予防）
- (2) 在宅緩和ケアの充実
- (3) 治療と仕事の両立支援

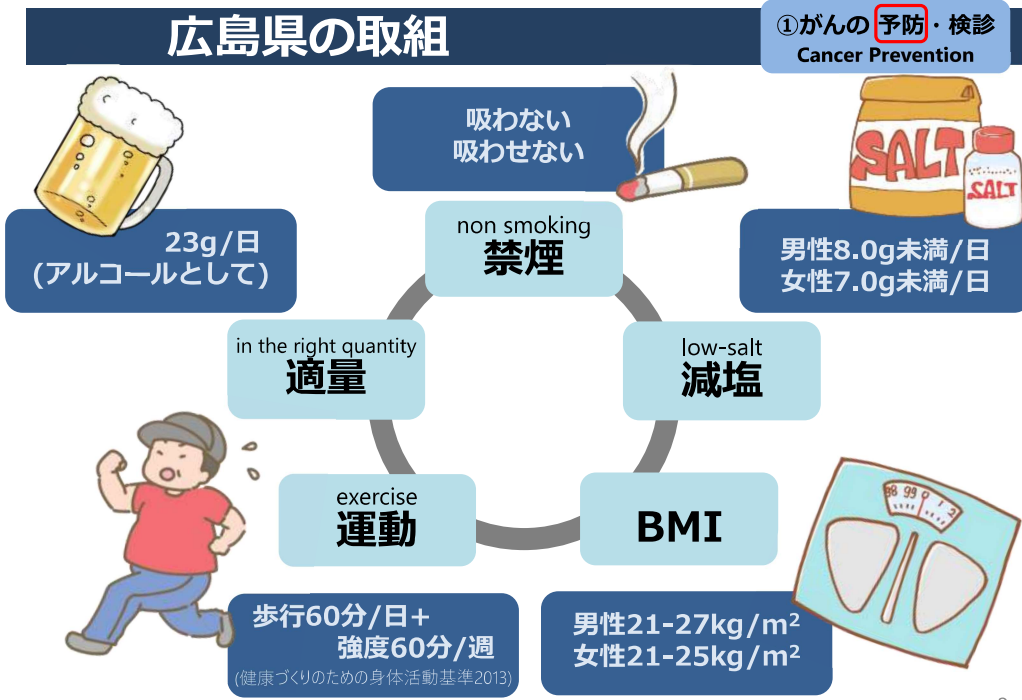
第3次計画（H30.3～）の策定

3つの柱

で総合的な取組を推進

分野	取組項目
①がんの予防・検診	<ul style="list-style-type: none"> ○生活習慣の改善、感染症予防等によるがん予防（1次予防） ○がんの早期発見、がん検診（2次予防）
②がん医療	<ul style="list-style-type: none"> ○がん医療の充実
③がんと共生	<ul style="list-style-type: none"> ○がんと診断された時からの緩和ケア（施設緩和ケアの充実） ○相談支援、情報提供 ○社会全体で取り組む、がん対策・がん患者支援（在宅緩和ケアの充実） ○がん患者等の就労を含めた社会的な問題（治療と仕事の両立支援） ○ライフステージに応じた支援（小児・AYA世代への支援）

広島県の取組



広島県の取組

①がんの **予防・検診**
Cancer Prevention

受動喫煙防止対策

H27 (2015) 年3月 広島県がん対策推進条例の制定

★国や他県に先駆けて、施設の種別ごとに受動喫煙防止対策を定め、推進

H30 (2018) 年7月 健康増進法の一部改正

★2020年オリンピック・パラリンピックへ向け、受動喫煙防止に関し、罰則を伴う厳しい規制

国として初めて受動喫煙防止対策に踏み込む

先進県であった広島県はどうする？

子どもに対する受動喫煙防止対策の強化！

R1 (2019) 年7月 広島県がん対策推進条例の改正

★受動喫煙による健康影響が大きい子どもが主たる利用者である学校及び児童福祉施設等の対策を強化！

学校等の敷地内完全禁煙の実施へ！ (2020年4月～)

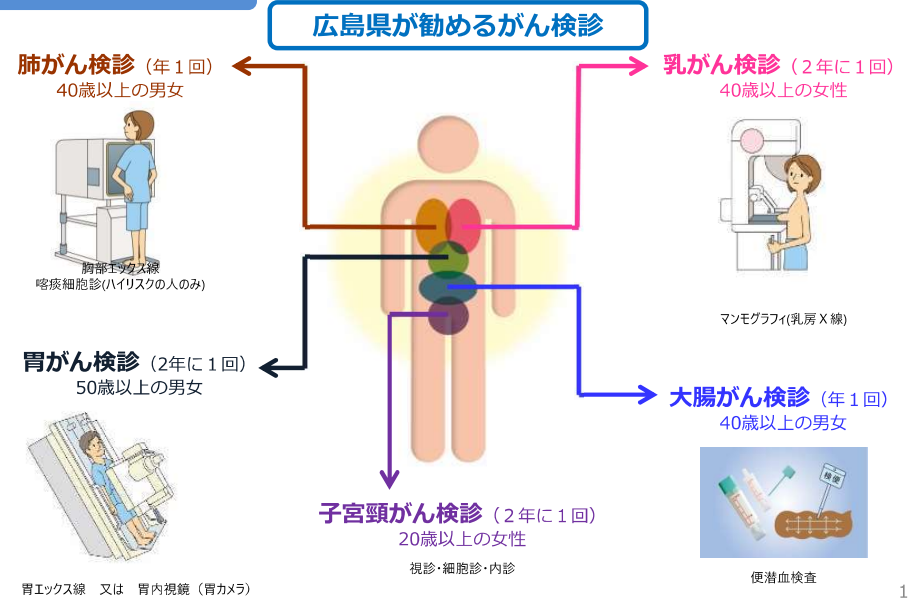
9

地域で取り組むがん患者支援 がん医療従事者研修会 広島 2023

広島県の取組

①がんの **予防・検診**
Cancer Screening

がん検診の種類

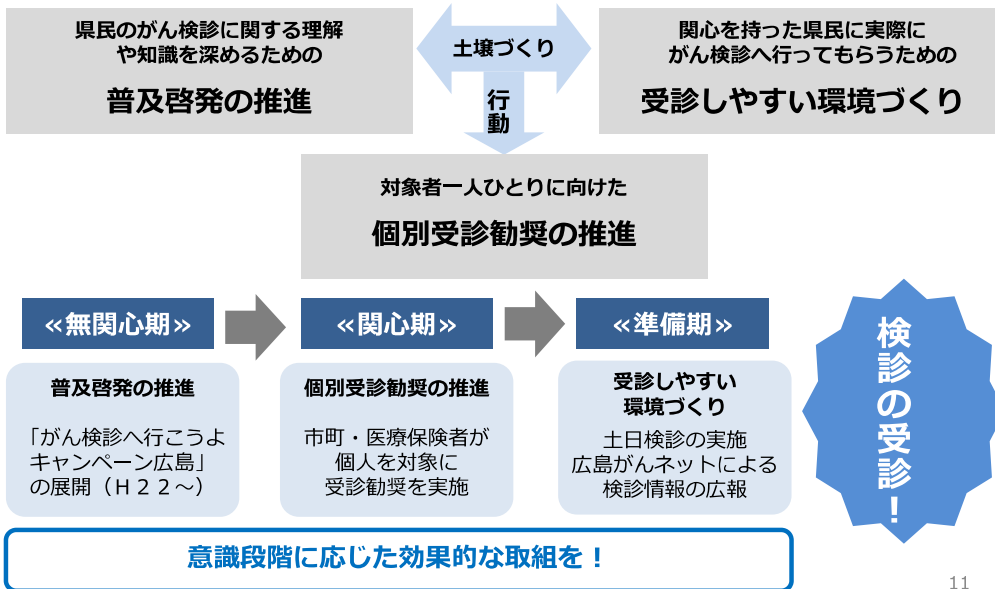


10

広島県の取組

①がんの **予防・検診**
Cancer Screening

広島県におけるがん検診受診率向上の取組



11

広島県の取組

①がんの **予防・検診**
Cancer Screening

がん検診の受診率 (県内全体)

デーモン閣下のおかげで認知度は8割を超えているのに、受診率は…

令和元年国民生活基礎調査 <厚生労働省> ※3年ごとの調査

部位	胃	肺	大腸	子宮	乳
広島県	41.3% (32位)	45.9% (37位)	41.0% (38位)	43.6% (27位)	43.9% (38位)
全国	42.4%	49.4%	44.2%	43.7%	47.4%

H28比	胃	肺	大腸	子宮	乳
受診率 ※ポイント	0.8 上昇	3.8 上昇	2.2 上昇	3.4 上昇	3.6 上昇
全国順位	(1位 下降)	(1位 上昇)	(2位 下降)	(7位 上昇)	(2位 上昇)

平成28年国民生活基礎調査 <厚生労働省>

部位	胃	肺	大腸	子宮	乳
広島県	40.5% (31位)	42.1% (38位)	38.8% (36位)	40.2% (34位)	40.3% (40位)
全国	40.9%	46.2%	41.4%	42.3%	44.9%

※ H28・R元調査とも、胃・肺・大腸については過去1年以内、子宮・乳については過去2年以内の受診状況を確認

※ H28・R元調査とも、第2次広島県がん対策推進計画において、がん検診受診率目標の対象年齢が40～69歳(子宮頸がん20～69歳)となったことから、この対象年齢にあわせて算出している。(厚生労働省においても、平成25年調査から、国のがん対策推進基本計画にあわせて同様の対象年齢により算出・公表している。)

12

広島県の取組

①がんの予防・**検診**
Cancer Screening

がん検診を受けない理由

～なぜ“認知”が“受診行動”（行動変容）につながらないのか？～

広島県独自調査結果（R5.2実施）

- 1 受けようと思っていたが、後回しにしていた 26.2%
- 2 申込の手続きが面倒くさいから 19.8%
- 3 検診費用が経済的に負担だから 15.4%
- 4 仕事を休みづらいから 14.0%
- 5 検査内容が怖い、痛そうなど不安があるから 13.8%

必要性はわかっているが・・・

- もう一押し。行動のきっかけになる後押し（個別勧奨）が必要？費用や申込方法がわかっていない。
- 多くの市町検診では非常に割安で受診できることなど、正しい理解が必要？

広島県の取組

①がんの予防・**検診**
Cancer Screening

各種調査結果等から見てきたこと

～なぜ“認知”が“受診行動”（行動変容）につながらないのか？～

- 大企業に比べ、中小企業のがん検診実施率が低い
- 社員の家族（被扶養者）へのがん検診実施率が低い

《がん検診実施率》
平成28年度職域実態調査

区分	正社員	その家族
正社員301人以上の企業	77.0%	43.7%
正社員50人未満の企業	54.4%	18.5%

H25とH28の国民生活基礎調査による受診率比較から

- 女性特有のがん（子宮頸がん、乳がん）の受診率低下
- 全てのがんにおいて男性に比べ女性の受診率が低い

広島県の取組

①がんの予防・**検診**
Cancer Screening

すい臓がん「Hi-PEACEプロジェクト」

～ すい臓がんの早期発見体制の構築 ～

Hiroshima Pancreas Cancer Early Diagnosis with Collaboration and Examination

5年生存率が極めて低いすい臓がんの早期発見のため、広島県医師会、広島大学、広島県、広島市でHi-PEACEプロジェクトを立ち上げ、地域の中核病院やかかりつけ医の協力の下、すい臓がん早期発見・早期治療の仕組みを県内全域に展開。

リーフレット

ポスター



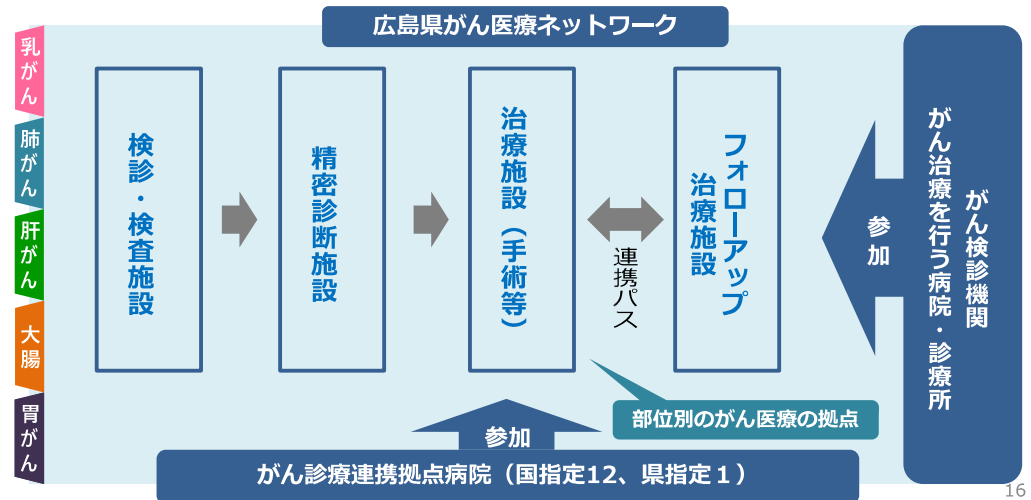
広島県の取組

②がん医療
cancer medical system

がん医療ネットワークの構築

Cancer Care Network

- 一定の基準を満たす医療施設等が連携した部位別のネットワークの構築
- 検診から治療、経過観察まで切れ目のない高度な医療の提供を実現

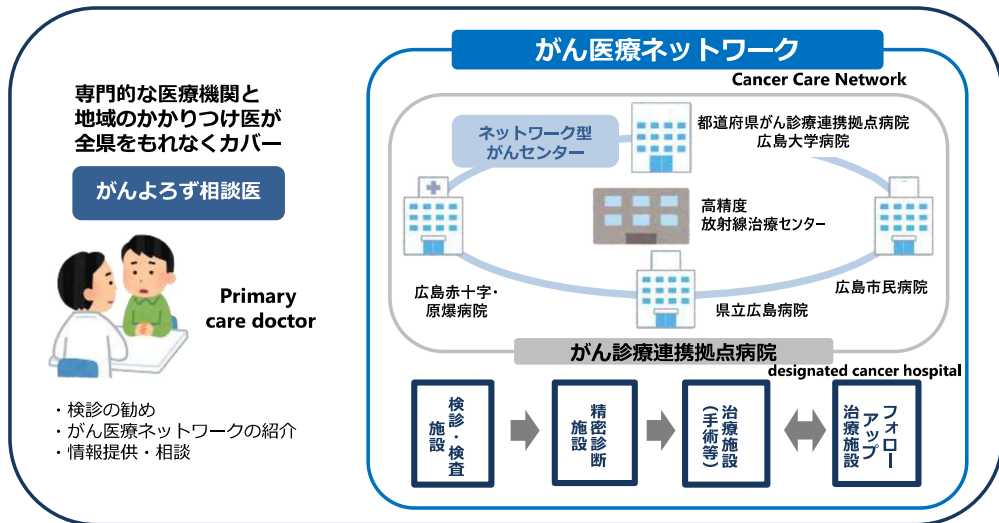


広島県の取組

②がん医療
cancer medical system

広島県のがん医療体制（イメージ）

Image



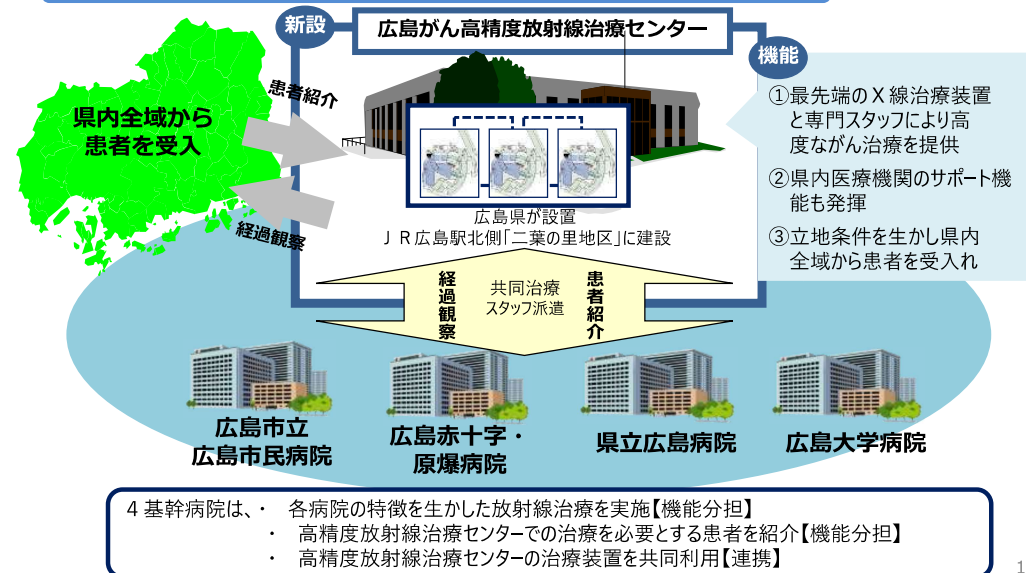
17

地域で取り組むがん患者支援 がん医療従事者研修会 広島 2023

広島県の取組

②がん医療
cancer medical system

広島がん高精度治療センター（HIPRAC）の整備



18

広島県の取組

②がん医療
cancer medical system

広島がん高精度治療センター（HIPRAC）の整備

HIPRACの治療方針（概要）

- 4 基幹病院・がん診療連携拠点病院など、がん診療を行う病院から紹介された患者を治療
- 外来通院可能な患者（入院治療が必要な患者は各病院が対応）
- 放射線治療（外部照射）のみを実施（化学療法など併用療法は各病院が対応）
- 病巣部局所の根治を期待する疾患
- 公的健康保険の対象となる治療を実施

19

広島県の取組

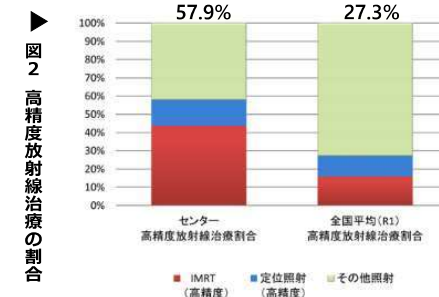
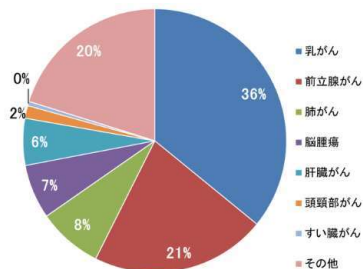
②がん医療
cancer medical system

広島がん高精度治療センター（HIPRAC）の整備

広島がん高精度放射線治療センターの治療実績

疾病別紹介元医療機関別治療患者実績(平成27年10月～令和5年3月)

区分	乳がん	前立腺がん	肺がん	脳腫瘍	肝臓がん	頭頸部がん	すい臓がん	その他	合計
4 基幹病院									
広島大学病院	750人	300人	61人	107人	31人	49人	0人	289人	1,587人
県立広島病院	112人	86人	33人	49人	16人	13人	7人	65人	381人
広島市立市民病院	475人	18人	7人	4人	2人	2人	1人	5人	514人
広島赤十字・原爆病院	33人	66人	12人	4人	15人	0人	0人	11人	141人
その他医療機関	251人	501人	245人	138人	195人	6人	16人	541人	1,893人
合計	1,621人	971人	358人	302人	259人	70人	24人	911人	4,516人



20

広島県の取組

③がんと共生
Living with cancer

緩和ケア

広島県の緩和ケア推進事業

在宅緩和ケアの充実

各圏域における在宅緩和ケア提供体制の充実

施設緩和ケアの充実

施設緩和ケアの質の向上

人材育成の充実

緩和ケアに携わる医療従事者の人材育成

がんと診断された時から、
患者・家族の希望に応じた
緩和ケアが提供できる
体制づくりを支援



- 自宅
- 介護保険施設等

施設緩和ケア

- 診療連携拠点病院
- 地域の医療機関
(緩和ケア病棟、緩和ケアチーム)

支援・連携

在宅緩和ケア

- 在宅療養支援診療所
- 訪問看護ステーション
- 保険薬局

21

地域で取り組むがん患者支援 がん医療従事者研修会 広島 2023

広島県の取組

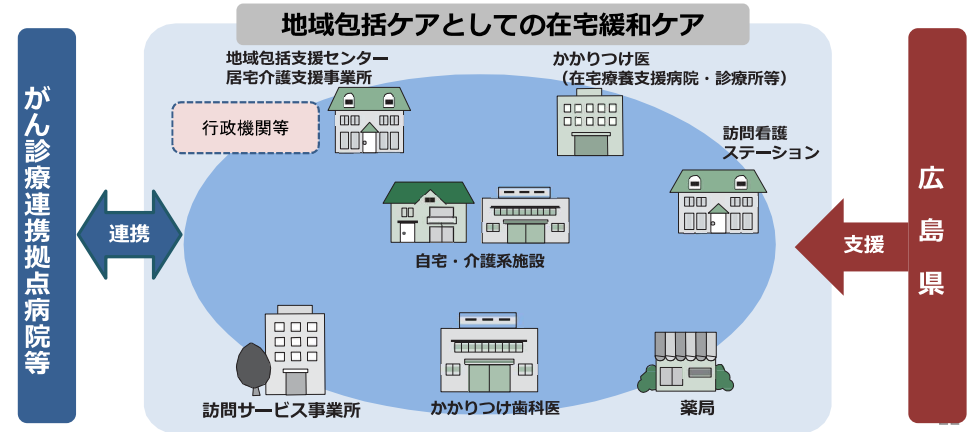
③がんと共生
Living with cancer

緩和ケア

Palliative Care

在宅緩和ケア推進

- 地域における在宅緩和ケア提供体制の構築
- 在宅緩和ケアの提供に係る連携の推進及び質の向上



広島県の取組

③がんと共生
Living with cancer

がんに関する情報提供・相談支援

Information and consulting support

広島県がん情報サポートサイト「広島がんネット」

Website for comprehensive cancer information

2020年3月末リニューアル!

- ・タッチデバイス対応 (ようやく...)
- ・利用者に応じた入口 (メニュー)
(メインメニュー、目的別メニュー、利用者別メニュー)

がんに関する県内の幅広い情報を集めて公開!

主な掲載内容

- ・がんの基礎知識
- ・相談窓口
- ・がん検診の解説や市町の実施情報
- ・県のがん対策
- ・最新のがん関連イベント情報
- ・県内で活動するがん患者団体情報
- ・県内医療従事者向け研修

など

広島がんネット

23



レスポンシブデザイン



広島県の取組

③がんと共生
Living with cancer

がんに関する情報提供・相談支援

Information and consulting support

がん患者さんとご家族のための「サポートブックひろしま」

Cancer information booklet

- がんの療養生活に役立つ身近な相談窓口など、広島県内の情報を掲載
- 県内のがん診療連携拠点病院等で配付

主な内容

- ① がんの相談窓口
- ② がん情報を探す
- ③ 医療施設を探す
- ④ 緩和ケア
- ⑤ 暮らしとお金
- ⑥ 支え合いの場

ネット苦手な方にもオススメ



広島県の取組

③がんと共生
Living with cancer

がんに関する情報提供・相談支援

Information and consulting support

がん診療連携拠点病院「相談支援センター」 Cancer consulting and support center

- 誰でも（がん患者さんやご家族、あるいはいはい患者さんでない方でも）、何度でも無料で相談可能
- 専門の相談員が幅広い質問や相談に対応

- ◆がんについて詳しく知りたい
- ◆がんの治療方法を確認したい
- ◆生活や経済的なことで心配がある
- ◆家族のことも相談したい など

広く県民の方々に、
知っていただくために、
リーフレットを作成

※必要に応じて適切な相談・情報提供窓口を紹介

「がんピアサポーター」 Cancer peer support program

- 平成26年度からがん患者やその家族と同じ立場で相談に応じることができるがん経験者等を「がんピアサポーター」として養成。
- 養成した「がんピアサポーター」は、がん診療連携拠点病院等で活動中。



25

地域で取り組むがん患者支援 がん医療従事者研修会 広島 2023

広島県の取組

③がんと共生
Living with cancer

治療と仕事の両立支援

治療と仕事の両立ができる環境整備

課題

- ・がん患者の両立支援の場で、企業と病院がそれぞれ必要としている患者の病状等に関する情報の共有が困難であり、両者の情報の調整を行う役割が必要

→ 治療と仕事の両立支援

社会保険労務士会等と連携し、患者や家族等の相談対応など、院内における両立支援体制の整備を促進



26

広島県の取組

③がんと共生
Living with cancer

治療と仕事の両立支援

Teamがん対策ひろしま登録企業制度

全国初となるがん対策の本格的な企業連携の取組

「地域の皆様と社員の“いのち”を守る企業として、社員の方のがん検診の受診率向上や就労支援、地域の皆様へのがん検診啓発やがん患者団体支援などのがん対策に、目標をもって積極的に取り組んでいただく企業の方々にご登録いただき、広島県とともにがん対策に取り組む広島県発のチームです。



広島県の取組

③がんと共生
Living with cancer

ライフステージに応じたがん対策

がん患者の妊孕性温存治療への助成

Support for fertility Preservation Treatment

課題

将来子供を産み育てることを望む小児、思春期・若年がん患者の経済的負担が大きい

全国で3番目！

- 県独自の治療費助成制度の創設（H30年度～R2年度）
- 国の事業化を踏まえて、国事業に準じた新たな事業を開始（R3年度）

《事業内容等》

- 対象となる方
 - ・凍結保存時に43歳未満の者
 - ・原疾患の治療により、妊孕性が低下したり、失われたりする可能性がある方 など
- 助成回数：通算2回まで

広島県 妊孕性

対象となる治療	助成上限額/回
肺（受精卵）凍結	35万円
未受精卵凍結	20万円
卵巣組織凍結	40万円
精子凍結	2万5千円
精子（精巣内精子採取術）凍結	35万円

がん治療の前に、将来子供を持つことについて、一緒に考えてみませんか？

28

アピアランスケア

がん患者のウィッグ購入費用への助成 Subsidy for purchase of wigs

課題

脱毛により、社会生活において心理的負担を抱える一方で、外見の変化を補完するための医療用ウィッグ購入が経済的負担になっている。

→ 県独自のウィッグ購入費助成制度の創設（R4年度～）

《事業内容等》

- 対象ウィッグ
 - ・全頭用のウィッグ（令和4年4月1日以降に購入したもの）
- 対象となる方
 - ・がん治療を受けた方。または現在受けている方。
 - ・がん治療により脱毛が生じた、または生じるおそれがあり、対象ウィッグを購入した方。
- 助成金額
 - ・対象ウィッグ購入費用合計額の5割（上限5万円）
- 助成回数：1人につき、1回限り

- R4年度 助成金交付者 945名（うち97%が女性）
- 1人あたりの平均購入金額 140,317円

詳しくは

広島県 ウィッグ助成



第4次計画（R6.4～）の策定に向けて

引き続き **3つの柱** で総合的な取組を推進

①がんの予防・検診

②がん医療

③がんとの共生

＜第4次広島県がん対策推進計画＞ ※策定中

【計画の期間】

令和6（2024）年度～令和11（2029）年度（6年間）

※ 国の基本計画 令和5（2023）年度～令和10（2028）年度

ご清聴ありがとうございました。